

東京開催

関係部門へ ご回覧ください

募集、採用、内定、入社をめぐる法的留意点とトラブル防止対策

企業と社員を取り巻く環境は、雇用形態、就労観の 多様化等で大きく変化しています。こうした環境は、 近年の労務トラブル増加の一因にもなっています。人 事管理の入口となる採用においては、応募者がコンプ ライアンスに敏感になっている昨今、法的に重要なポ イントの知識不足が思わぬトラブルを引き起こしてし まうことがあります。

本講座では、募集、採用、内定時や、入社後の試用 期間などにおける法的留意点とトラブル防止策につい て、事例・判例を交えて実務的な視点から解説します。

日 時 2019年9月12日(木) 10:00~16:30

1日・5.5時間コース

東京・代々木・本会内セミナー室(下図参照) 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1972(直)

石嵜・山中総合法律事務所

柳瀬 安裕 氏

企業・団体の採用担当者の方

-般社団法人 日本経営協会 主催(4)

申込要領

■申込・支払方法

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。 追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者(連絡担当者) までお送りします。受付は参加券・請求書送付にて確認します。不着の場合は必ず 電話にて確認ください。お振込みは原則として請求書に記載されましたお支払期 限までにお願いします。

- ・ 表明込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
 ・ 万一ご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
 ・ 教材は原則として当日会場にてお渡しします。
 ・ 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでにお振込の場合は、全額返金させていただきます。
 ・ 録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください(特記の場合を除く)。

■早割・複割について【最大4,320円割引】

本案内状の申込書をご利用のうえ、お申込みをいただきますと、下記の特典 (割引)が受けられます。申込書にはお申込み日をご記入のうえ、ご利用される特典に○印をお付けください。ただし同時にお申込みの場合に限ります。

●早割(早期申込割引)

開催日が申込日より2カ月以上先の講座について参加料を1名あたり2,160円(税込) 割引させていただきます。

●複割(複数申込割引)

複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,160円(税込)割引いたします。

■WEBお申込みの流れ

- -般社団法人日本経営協会 ホームページ http://www.noma.or.jp
- 「セミナー/講座」を選択 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック。
- ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- お申込みをいただきますと、確認メールが届きます。

■会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索/ご入会のご案内」 をご参照ください。

■キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%を キャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連 絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

■参加料(1名/テキスト・資料代含む)

	参加 料	消費税	合 計
NOMA会員(1名)	30,000円	2,400円	32,400円
一 般 (1名)	37,000円	2,960円	39,960円



お申込み・ お問合せ先

般社团法人 日本経営協会

企画研修グループ ●担当:池田

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1972(直)FAX(03)3403-8417 URL http://www.noma.or.jp

キリト	IJ ·	4	ヒ	- ン					
一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 宛					事務局使用欄	A1 -			
FAX (03) 3403 - 8417	201	9年	月	\Box	使用欄	IVO.			
								2019.9	/12
参加申込書「募集、採用、内定、入社をめぐる	法的留	意点	とトラ	ブル	/防止	まま ままれ ままれ ままれ こうしゅう こうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう かいしゅう はい	13369	10:00	開講
		14 0 14111			175			NOMA	١
フリガナ									

						10 0 1-17 1
企業(団体)名	-	TEL			1	員 □一 般 ン印をつけて下さい)
ー ー 〒 所 在 地		FAX			業 種	
11 12 18		FAA			従業員数	名
参加者氏名	所属・役職		早·複割	-لا	ールアドレス	ス
フリガナ			早・複	e-mail:		
フリガナ			早・複	e-mail:		
フリガナ			早・複	e-mail:		

フリガナ 請求書 メール 所属・役職 e-mail: 参加券送付先

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。 ①参加券や請求書の発送などの事務処理(②人事労務関連セミナーなど本会セミナー(事業)のご案内(※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。─□不要 ※今後eメールによるご案内も予定しています。ご希望の方は、ご記入ください。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください

1. はじめに(雇用社会の基本的な法的枠組みと実務上の要点)

- (1) 労働契約(雇用)とは
- (2) 民法の対等契約の原則
- (3) 労働法による修正 (労働基準法等)
- (4) 判例法理による修正
- (5) 募集・採用から退職までの基本的な法的枠組みと実務上の要点

2. 募集・採用選考時における実務ポイント とトラブル防止策

- (1) 採用の自由の内容とその限界
- (2) 調査の自由とその限界
- (3) 募集・採用選考に関する個人情報の取扱い (個人情報保護法)
- (4) 年齢を限定した募集を行ってよいか (雇用対策法)
- (5) 男性のみを対象に募集を行ってよいか (男女雇用機会均等法)
- (6)採用選考に関して求職者から手数料を徴収してよいか(職業安定法)
- (7) 求職者を紹介した従業員に紹介料を支払ってよいか(職業安定法)
- (8) 縁故採用に限定してよいか
- (9) 募集時(求人票)の労働条件に記載する賃金と残業代との関係

3. 採用時における実務ポイントとトラブル 防止策

- (1) 採用時に明示すべき労働条件は(労働基準法・パートタイム労働法)
- (2)(1)のうち書面で明示すべき労働条件は
- (3) 採用時に取得する誓約書の内容は
- (4) なぜ身元保証書の提出を求めるのか
- (5) 戸籍・住民票の提出を求めてよいか
- (6) 採用時の労働条件は、募集時に明示した労働条件と異なっても良いか
- (7) 中途採用者の採用時の留意点
- (8) 非正規社員は正社員の労働条件よりも低く 設定してよいか
- (9) 障害者を一般枠とは別個に設けられた障害者枠で採用してよいか

4. 内々定時における実務ポイントとトラブル防止策

- (1) 採用内々定はどういう場合に成立するか
- (2) 採用内々定者の法的地位は
- (3) 会社の都合で採用内々定を取り消すことはできるか
- (4) 内々定取り消しと損害賠償請求

5. 内定時における実務ポイントとトラブル 防止策

- (1) 採用内定者の法的地位は
- (2) 学歴詐称を理由に採用内定を取り消すことはできるか
- (3) 会社都合で採用内定を取り消すことはできるか
- (4) 内定辞退者への対応
- (5) 入社前研修実施の注意事項
- (6) 入社前研修と労災適用の可否
- (7) 入社前にレポート提出を求められるか

6. 試用期間における実務ポイントとトラブル防止策

- (1) 試用社員の法的地位は
- (2) 試用期間はいつまで設定できるか
- (3) 試用期間中は社会保険に加入させなくてもよいのか
- (4) 本採用拒否できるとき、できないとき
- (5) 試用期間の途中で本採用拒否できるか
- (6) 試用期間中と休職制度

7. インターンシップ制度活用と試用社員 とのトラブル防止策

- (1) インターンシップ制度とは
- (2) インターンシップは労働者か
- (3) インターンシップと労災適用の可否
- (4) インターンシップ受入れの際の留意点

講師紹介

石嵜・山中総合法律事務所 弁護士 柳瀬 安裕 (やなせ やすひろ)氏

2009年 神戸大学法学部卒業。

2011年 東北大学法科大学院修了。司法試験合格。

2012年 弁護士登録 (第一東京弁護士会)。

2013年 石嵜・山中総合法律事務所入所。

主に、人事労務(個別労使紛争、集団労使紛争、労働災害等)を中心とする企業法務を手がけており、団体交渉・各手続きへの立会等の実務対応にも携わることで、実務感覚の伴ったリーガルサービスを提供することを心掛けている。著書に『懲戒権行使の法律実務<第2版>』(共著、中央経済社)がある。